

令和2年6月12日

精華小学校保護者様

多治見市立精華小学校
校長 渡辺 裕之

令和2年度プール授業の中止について

雨に萌ゆる緑が風情を漂わせる季節。保護者の皆様にはお健やかにご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃から、学校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。

学校では、コロナウィルス感染症の拡大防止のため、新しい生活様式での生活が続いています。子どもたちも、密になることを避けた行動に心がけているところです。

ところで、5月下旬に文部科学省から水泳指導の取扱いについて記した通知文が出ました。その通知文では、プール水の遊離残留塩素濃度、プール内や更衣室での密集等、様々な視点から児童の安全を確保できるかどうかを判断し、対策を講じることが困難な場合は、水泳授業の実施を控えるよう記されています。

精華小学校のプール授業は、2学級を単位に実施し、職員は安全面に配慮した役割分担をしています。一度に80人弱がプールに入り、プールサイドも密になることは避けられません。更衣室のスペースは狭く、更衣室の密閉・密接を避けられない状況です。

さらに、学校医や学校薬剤師から「今年度のプール授業の実施は難しい」と助言がありました。

このような状況から、やむを得ず今年度のプール授業について中止することと判断しました。ご理解いただきますようお願いします。

また、運動会、修学旅行・5年宿泊研修・社会科見学等の取扱いについても検討しているところです。運動会については、従来通りの実施は困難であると判断していますが、運動会にかわる行事を実施できないか検討しています。詳細等わかりましたらお知らせします。